

肝付町とNTT西日本 鹿児島支店による「ICTを活用したまちづくり」
に関する連携協定について

肝付町（町長：永野 和行）とNTT西日本 鹿児島支店（支店長：末吉 政宏）は、肝付町における地方創生の実現に向け、経済・産業、生活環境、保健・福祉、教育・文化、行財政・協働等の各分野におけるICT（情報通信技術）利活用の連携強化を目的として、ICT連携協定を締結しました。

1. 協定締結に至った背景

肝付町は、国及び鹿児島県が策定する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえた「肝付町地域創生戦略」を策定し、「まち」・「ひと」・「しごと」の3つの創生分野において、ICTを活用した地域と企業等とのオープンイノベーションによる地域活性「共創のまち・肝付」に取り組んでいます。

また、肝付町では都市部との情報通信格差是正などを目的に、町内全域に総延長306キロにおよぶ光ファイバー網を整備・運用しており、これらの情報基盤と新技術を効果的に組み合わせることにより、効果的なICTの利活用の検討を行っています。

一方、NTT西日本は、「社会の抱える課題解決に向けたICTソリューションを提案していく企業」として、これまでに培った知見や先進の技術を活かし、自治体の地域活性化の取り組みを支援しています。

このような背景のもと、ICTを活用した地方創生を推進するために、行政サービスの向上及び地域産業の振興等、地域課題の解決に向け、両者が連携して取り組むことについて合意し、今回のICT連携協定を締結する運びになりました。

2. 締結日

2017年3月21日（火）

3. 連携協力の内容

主な内容は次のとおりです。

なお、具体的な取り組み内容及び実施方法については、両者で協議のうえ決定します。

- （1）地域課題の解決や行政サービス等の向上に向けたICTの活用に関する事項
- （2）先進のICTを活用したサービス等の検討や実証に関する事項
- （3）光ブロードバンドサービスの普及に関する事項
- （4）その他両者の協議により必要とされる事項

4. 今後の展開

今後普及が見込まれるIoTやロボット等の先端技術を活用した行政サービスの提供と地域課題の解決を目的として、新しい通信技術として注目される「LPWA※」の実装に向けた取り組みを行います。

まずは、保健福祉分野におけるLPWAを活用した実証実験を行う予定です。

※「LPWA」について

- 「Low Power Wide Area」の略称。IoT/M2Mに適した省電力・長距離の通信を実現する省電力広域無線通信の呼称

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先
○肝付町役場企画調整課情報政策係 中窪
TEL：0994-65-8422
○NTT西日本 鹿児島支店
ビジネス営業部 戸田、加治佐
TEL：099-227-9566

電話番号をお確かめの上、お間違いのないようお願いいたします。

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

審査：16-2715-1